

(別紙4(2))

事業所名 ブルーホーウおおまの現
作成日：令和 5 年 1 月 8 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。※外部評価実施軽減手続きに必要な参考資料となりますので、必ずご記入の上、写しを県社協へご提出ください。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	62	御利用者様が安心して快適な環境で過ごしていただくには、職員の意識が重要と考える	御利用者様にとっての快適な居心地の良い環境づくり 安全に配慮しながら開放的な雰囲気のある生活感のある場所を目指す。	季節の壁面装飾を飾る 窓を開け風通しを良くして季節を感じていただく。	3ヶ月
2	11	職員の意見の反映について	働きやすい環境にするよう 一人ひとりの意見が大切にし、話し合う環境を整える	月に一度のフーズ会議において意見や改善等話し合う時間と設け、ホウレンソウの課題の対応を必要に応じて、管理委員会や、エグゼクティブ会議で意見や提案がでるよう促す	6ヶ月
3	13	職員を育てる	職員の技術及び知識の向上に努める	施設内研修の時間を設け、外部研修への参加の機会を設け、職員に働きかけ、リーダーは1日のリーダー研修が学ばず、職員に周知し、知識の向上を目指す	6ヶ月
4	35	災害対策について	定期的に災害想定下訓練を行い 知識と技術を取得する	定期的に行うよう計画を立てる	6ヶ月
5	33	重度化や終末期に向けた支援	ターミナル時には家族の意向を十分に組み入れ、直切のケアを行う環境づくりに努める	家族の意向を十分に組み入れ、重度化した際にはその都度見直し、直切のケアを行う環境づくりに努める 職員間の共有を心がける	12ヶ月